

## 略歴 – チャイメ・マルクエジョ＝セルボス (Chaime Marcuello-Servós)

チャイメ・マルクエジョ＝セルボス (1965年生まれ) は、スペインのサラゴサ大学心理学・社会学部に所属する、社会福祉学および社会サービスの教授です。1997年には、中米における国際開発協力に関する博士論文を完成させました。その後、NGO、社会的経済、社会政策、そして社会サイバネティクスの研究へと進展しました。

彼は、臨床ソーシャルワークおよびデジタル・ソーシャルワーク、ならびにソーシャルワークとテクノロジーの相互作用について研究しており、特に人工知能の分野に重点を置いています。

2019年より、社会・労働科学部の教育組織担当副学部長を務めています。1999年には「教育イノベーション学際グループ (GIDID)」を設立し、現在もコーディネートしています。また、1998年には「第三セクター社会経済研究グループ (GESES)」の共同創設者となりました。

彼は *Brill Research Perspectives in Sociocybernetics and Complexity Studies* (2019年～現在) の編集者を務めています。以前には、*Current Sociology Monographs* および *SAGE Studies in International Sociology Books* (2016年～2023年) の編集者を務めました。また、*Nordic Social Work Research* の国際編集委員として活動し、*International Social Work* の要旨翻訳者でもあります。さらに、ダウン症研究協会の事務局長を務めるなど、複数の社会組織で活躍しています。

これまでに **25件の博士論文指導** を行っています。

詳細 : <http://chaime.es/tesis.html>

## 出版物

- Google Scholar : <https://scholar.google.com/citations?hl=en&user=0mizZJQAAAAJ>
- ORCID : <http://orcid.org/0000-0002-0187-2754>
- Dialnet : <https://dialnet.unirioja.es/servlet/autor?codigo=744755>